

保護者様

深谷市立明戸小学校  
校長 横田 茂男

## 平成29年度 教育活動に係る保護者評価（第2回）の自由記述について

今年度2回目の「教育活動に係る保護者評価」へのご協力ありがとうございます。お寄せいただいた自由記述についての学校としての考えをお示します。

校内で協議したり、PTA本部の方々のご意見を参考にしたりして、今後、方向性を改めていくものもあります。

子供たちにとってよりよい取組を行ったり、教育環境を築いたりすることが目的ですので、お寄せいただいたご意見の内容等を簡略化させていただいたりしたものがありませんことをご了承ください。

項目等	保護者からのご意見等	今後の学校の取組や学校の考え等
授業や学習の進め方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業を理解していなくても、分かったとウソをついているようです。</li> <li>学習能力、学習意欲に課題を感じています。</li> <li>基本的には担任の先生や学校の方針に賛成ですが、できる児童とできない児童とを分ける授業が場合によって子供のモチベーションを下げることも考えられるので一部精査をした方がいい場合もあると感じました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一度で理解できない場合もありますので、授業では、復習から始めたりと、担任は工夫して授業を行っています。また、児童同士で教え合ったりする時間も設けるようにしています。自分の思いをオープンにできる、学級の雰囲気作りも大切にしています。</li> <li>○1学級を2つのグループに分けて授業を行う算数の少人数指導についてのご意見かと思います。グループ分けは、プレテストを参考する他、興味関心別によって分けたりもしています。単元によってはTT指導（2人の教諭が1教室で指導）等、グループの分け方を柔軟に考え、固定したグループにならないようにしています。</li> </ul>
家庭学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ毎日、自分から宿題をやろうとせず、やり始めても集中して取り組めないで全く進まず非常に苦労しています。学校での声かけもお願いしたいです。また、宿題の量が多かったり、終わらなかつたりすると、夜遅くまで起きていようとするのも困ります。</li> <li>・宿題は自分から進んで取り組んでいます。復習や予習などやってくれるとよいのですが、私が一声かけないとできません。</li> <li>・毎日、宿題はやっていますが、他の勉強は全くやっていません。字が汚かったりして、どんなに注意しても見やすく書こうとしません。</li> <li>・宿題をやるのが精一杯で、自分から家庭学習をやることはありません。土・日などに声を掛けてみようと思います。</li> <li>・本人が「2」と言いました。自分からは取り組めていません。宿題の確認に時間がかかり、親も大変です。</li> <li>・遊びに夢中になってしまいます。</li> <li>・おもちゃなどが出しっ放しになっているので、遊ぶたくなってしまいうようです。勉強を始めても気が散る事が多いので、部屋をきれいに保つように心がけたいです。</li> <li>・宿題でよく分からないものがあります。「○○の地図を書いてくる」「きゅうりの料理のしかた?」「ネギ…」など、子供に聞いても詳しく説明できないため、親が手伝わなければならないような宿題の時は、「何の授業で使うのか、どのノートにどんな風を書くのか、何のためにやるのか…」など親に分かるようなプリントを配ってほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習習慣の定着化に向け、担任は、自主学习ノートにコメントを添えて励ましたり、手本となる学習（宿題）をしている子供たちのノートを紹介したりして、継続できるよう工夫しています。</li> <li>○家庭学習を習慣化させるために、それぞれの家庭が苦労していることがよくわかります。学習の大切さについてもご家庭でも話し合っただけなら有り難いです。</li> <li>○宿題の量について、一人一人に応じて変えることは、学級担任としては難しいです。懇談会等の折にご意見を伺えれば、参考にさせていただきます。</li> <li>○「場を清める」ことは大切な習慣です。自分からきれいになれるよう、学校でも根気強く指導していきます。</li> <li>○宿題としては、習熟のためにドリル等を、また、授業で終わらなかった続きを、あるいは、聞き取り（インタビュー）を宿題にする場合もあります。いずれにしても担任からの説明を行うように気をつけます。</li> </ul>

項目等	保護者からのご意見等	今後の学校の取組や学校の考え等
施設 除草清掃 環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滑り台の橋のチェーンが錆びていて危ないです。</li> <li>・夏休み中の校庭の除草をお願いしたいです。膝まで伸びていることもあります。</li> <li>・児童数が少ないので仕方ありませんが、掃除が十分ではありません。</li> <li>・夏の奉仕作業の草取りですが、地区により（場所により）草が多いところと少ない所があります。見回る人をつくり、作業状況により大変な所にまわっていただく必要があると思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市教育委員会へ報告はしています。修繕の優先順位があり、まだ対応できない状況です。今後も、定期的に点検を行っていきます。</li> <li>○ご迷惑をお掛けして申し訳なく思います。正直人手不足は否めません。</li> <li>○見回る役をつくり、効率的に作業が進められるようPTA理事会で話し合います。</li> </ul>
給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年になって、「あまりおいしくない」ということが多くなりました。</li> <li>・給食はおいしいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「お子さんが『給食がおいしい』と言っている。」の保護者評価は、「概ね達成」が98%であることから、及第点であると考えています。今後、保護者対象の試食会を実施し、直接ご意見を伺うことも検討します。</li> </ul>
学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き取り訓練の時、けやき・ひまわりを分けず、学年のクラスと一緒にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今年から引き取り訓練時、児童は学級ごとに並ぶようにしました。これは、引き取り者がどなたかを記録するのに、学級担任の方が効率的だからです。ただ、けやき・ひまわり学級の児童も学年に入ることには可能かと思いません。来年度へ向け検討します。</li> </ul>
生徒指導 教育相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の先生には、子供のことで相談にのっていただきありがとうございます。</li> <li>・校長先生をはじめ、先生方が保護者の相談事に親身になって迅速に対応してくださることに、大変感謝しております。</li> <li>・いつも丁寧なご指導ありがとうございます。おかげさまで、毎日元気に学校に行ってくれて、親としては感謝の気持ちで一杯です。</li> <li>・先生には、息子の様子をよくみていただき、本当に感謝しています。先のことまで考えて今を大切にしてくださいあってありがたいです。昼休み中にも展示が見られるようにしてほしい、カルタを低学年のうちに購入したい、サッカーゴールが使えるようにしてほしい等の要望に対応してくださり感謝しています。</li> <li>・担任の先生が子供たちをよく見てくださり、指導も的確と感じています。大変感謝しています。</li> <li>・いつも子供たちをあたたく見守っていただきありがとうございます。</li> <li>・学級の言うことをきかない子供が第一に悪いですが、暴力、感情的な言葉を多用してほしくないです。そのやり方が学級の「正解」になってしまうと恐ろしいです。</li> <li>・いじめの調査を年に何回かしてほしいです。時々、職員言葉が乱暴に聞こえる。子供の年齢に対して厳しいと思う時があります。</li> <li>・特定の子供が先生に繰り返し叱られることがあると子供から聞きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○このようなご意見をいただき大変ありがたく感じます。励みにもなります。</li> <li>○教員の丁寧な言葉遣いについては、継続して、重点項目とします。このようなご指摘を受け、申し訳なく感じています。</li> <li>○児童に対しては、月1回、アンケート形式で実施しています。また、年2回は詳細に把握しています。保護者からの問い合わせ等については、いつでも対応させていただきます。</li> <li>○担任は、よい学級を作りたい、また、子供たちと良好な関係を築きたいとも考えています。そのために、厳しい指導をせざるをえない場合があります。ただ、子供たちがご指摘のように感じるとしたら、担任としては、対応方法を改めるようにします。担任は、何度も叱る必要がある場合は、家庭とも連絡を取り合うようにしています。</li> </ul>
登下校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時、西門で逆駐車する車があるため、スムーズにお迎えができません。下校時のみでも一方通行にするなど、ご検討ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道路利用については、学校は強い権限を有していません。が、基本的には駐車場を利用させていただきたいと考えています。今後、メール等でもお願いしてきます。</li> </ul>

項目等	保護者からのご意見等	今後の学校の取組や学校の考え等
学校公開通知連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に教育講演会がありましたが、その月にお知らせが配られたため、仕事が休めず出席できず残念でした。もう少し早く配っていただくと出席できる保護者も多くなると思います。</li> <li>・申込期限を過ぎている手紙が配られることがあります。余裕を持って配ってもらいたいです。</li> </ul>	<p>○早くお知らせできるように心がけます。</p>
HP更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページに行事の写真を載せるとき、学年によってバラつきがあるので、学年均等に載せて欲しいです。</li> </ul>	<p>○ホームページについて関心をもってくださいありがとうございます。学校ニュースは主に教務や情報担当が、学年のページは担当が作成しています。学校ニュースについては、バランスを考えます。</p>
あいさつ靴そろえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明戸小学校は、子供たちがあいさつをしっかりするすばらしい学校だと思っています。もっとできてほしいと高いレベルを求める親もいます。勤務年数の長い職員から来たばかりの職員へ伝えていただき、校風が引き継がれるようにしていただけたらありがたいです。</li> <li>・旗振りの時の朝のあいさつが未だにできていません。こちらからあさいつしても、してくれる子、してくれない子、首を振るだけの子……。</li> <li>・学校で言ってくれているのは知っていますが、なぜできないのか不思議です。</li> <li>・明戸小の子供たちはあいさつができない気がします。朝の旗振りの時、皆、無視で通り過ぎます。</li> <li>・うちの子供を含め、礼節がしっかりしていないお子さんが多いです。家庭ではできていることも学校ではできなくなっていて、ご迷惑をかけていか心配になります。</li> <li>・なかなか進んではあいさつすることができないみたいです。</li> <li>・あいさつ、靴そろえは注意していきますが、家庭では甘えて言うことをききません。学校でも指導をお願いします。</li> <li>・言葉遣いがよくないです。何が悪くて良いことで、本人がどこを直すかよいかを詳しく教えてもらいたいです。</li> <li>・あいさつ、靴そろえは、自分からはできていないので、引き続き声をかけていこうと思います。</li> <li>・あいさつ、靴そろえに関しては、学校ではできていても家庭ではなかなか身に付きません。ひき続き、家庭でも声を掛けていきたいです。</li> <li>・あいさつができない。「ありがとう」や「ごめんなさい」など、当たり前の言葉が出てこないことがとても不思議に思います。</li> <li>・児童の言葉が気になります。特に女子が、他を呼び捨てにしたり、乱暴な言葉遣いをしたりしているようにも感じます。また、学校と学童は別にしないで、きちんと連絡・報告等を取り合っていてもらいたいと思っています。</li> <li>・家族や友達には進んであいさつできるが、地域や近所の方々にも自らあいさつできるようになってほしいと思います。</li> <li>・人見知りしてしまうのであいさつができないようです。</li> <li>・本人の意識と努力次第です。</li> <li>・あいさつはすれば返すことが多い。靴そろえも気分ですりやったりやらなかったり。言葉遣いも学校でどのように話しているかわかりませんが、敬語を使ったりということは、家庭では見られません。</li> </ul>	<p>○あいさつ、丁寧な言葉を遣い、靴そろえは、家庭と学校とが、根気強く指導していく必要があります。子供たちが声を発することを負担に感じてほしくはありません。そこで、朝会の賞状伝達では、2学期から、伝達後に、受賞者にステージ上で、簡単なインタビューを行っています。全校の前で、しかも、ステージ上で答えるのは、緊張しますが、こうした積み重ねが、あいさつにも好影響を及ぼすと考えています。</p> <p>○学童とは頻繁に情報交換等を行っています。また、学童を管轄している、深谷市子ども未来部保育課とも連絡を取り合っています。</p>

項目等	保護者からのご意見等	今後の学校の取組や学校の考え等
靴そろえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家だとやらないことが多いです。学校ではできているようです。(気をつけているらしいです。)</li> <li>・本人がそろえようと意識していません。家では言われればやります。お客様の時は、言われなくてもやります。</li> <li>・靴そろえは外では意識しているようですが、家に帰ると気が緩むのか、そろえていないことが多々あります。時折、親自身も両手がふさがっていて、そのまま玄関に上がることもあるので、家庭内の環境を変えていかねばと反省しております。</li> <li>・靴そろえですが、家庭でも指導が行き届いていないと反省しております。親自身が出来ていないので手本となれるように気をつけていきたいと思います。</li> <li>・靴そろえは家ではやるように言うのですができていません。引き続き、やらせるように努めます。</li> <li>・靴そろえも言えばしますが、ちゃんと自分からしてほしいです。</li> <li>・自宅で靴を脱ぐ時、声をかけているが本人はあまり揃えようとしなくて多いことです。</li> <li>・気をつけていればきちんと靴をそろえることができますが、なかなか身に付きません。</li> <li>・靴そろえ等学校ではできているようですが、家ではできないことがあります。家庭で指導していきます。</li> <li>・(できないのは) 家であまり注意しないからだと思います。これからは気をつけるように約束しました。</li> <li>・家で靴そろえができないのはそうさせてないためです。反省しています。</li> <li>・家庭では、親が靴をそろえないことが多いので、家族で日々、心がけていきたいと改めて思いました。</li> <li>・(靴そろえは) 何度声掛けしても難しい。家族もできないので見本となる様改善したいです。</li> </ul>	<p>○「靴そろえができる子供は、自分の心にブレーキをかけることができる。」と言われていました。また、自分の行いを振り返りやすいので、めあてにもしやすいと思います。このような観点から、学校では靴そろえに取り組んでいます。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みの課題(時間をかけて一生懸命やった絵や一研究等々)の返却がものすごく早く感じました。学校で鑑賞するなどしてほしかったです。協力して時間を割いた親としてもがっかりでした。展示会も毎年、翌年の参考に行きましたが、初日だけですか?一研究の金銀の評価がついていませんでした。金と銀とのちがいつとか、どんな研究をしているのか評価してほしいです。項目に○をつけるのはあまり参考になりません。</li> <li>・夏休みを少なくしてほしい。</li> <li>・夏休みの宿題が多すぎると思います。</li> <li>・学校では大丈夫でも、家庭ではなまけてしまうことがあります。家庭でもしっかり指導していきたいと思えます。</li> <li>・学校で指導していただいているのですが、家庭は学校と環境が違うため、家庭の教育力が足りないダメだと思います。</li> <li>・家であまり声をかけていないものもあります。これからは家庭でもできる限り声をかけていきます。</li> <li>・親の教育の仕方が悪いのだと思います。</li> </ul>	<p>○作品の評価方法については、本校として、検討を加えながら、今に至ったのだと捉えています。改めて検討してみます。</p> <p>課題の扱いについては、作品展終了後、学級での発表会等を経て、作品が傷まないうちにお返しすることを基本としています。</p> <p>○深谷市では、7月22日から8月28日までを夏休みとしています。期間の短縮については、様々な面から検討することになります。</p> <p>○夏休みは、生活の場が学校から家庭に戻ると考えると、午前中を学習の時間に充てれば、宿題は期間内で終わらせることができると思います。懇談会等でご意見をお聞きしたいとも考えます。</p> <p>○教育基本法は、学校教育や教員の役割の他、家庭教育についても、「父母その他の保護者は、……生活のために必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るように努めるものとする。」と、明確に規定しています。(第10条)</p> <p>ただ、法に定められているからではなく、「子供たちの未来のために、今できる成長につながることを行う。」のが、今を生きる私たちの役割だと思います。今後ともよろしく願いいたします。</p>